

# 第 11 回一般社団法人日本中医学会学術総会

吉川院長が大阪で開催された『第 11 回一般社団法人日本中医学会学術総会』で講演をしてきましたのでご報告致します。



## 【日 時】

2015年10月25日(日) 9:30～17:00

## 【会 場】

大阪府豊中市新千里東町 1-4-2  
千里ライフサイエンスセンター 5F  
「サイエンスホール」

## 【プログラム】

9:30	～	9:40	木本裕由紀会長 開会の挨拶
9:40	～	11:40	特別講演 吉川正子先生(帯広市 東方鍼灸院) 「“傷寒論鍼灸配穴選注”からみた“陰陽太極鍼” ～一穴で多くの“開穴”が消失する」
11:40	～	11:55	症例発表 / 板阪和雅先生(尾道市 板阪内科小児科医院) 「心窩部の不快感と痛み」「頭頸部の異痛症」
11:55	～	12:10	症例発表 / 森脇和彦先生 「真武湯+防己黄耆湯が慢性腎不全に有効だった症例」 「肝性脳症に二陳湯+苓甘姜味辛夏仁湯が有効であった症例」
12:10	～	12:25	症例発表 / 山本篤志先生(東広島市 西条ときわクリニック) 「黒苔の症例」「入眠時に体が震える症例」
12:25	～	13:25	休 憩
13:25	～	13:55	症例発表 / 中圭介先生(岡山市 岡村一心堂病院) 「COPD気胸に針が著効した症例」
13:55	～	14:25	会長講演 木本裕由紀先生(大阪市 木本クリニック) 「肝臓癌・悪性リンパ腫・白血病の4症例」
14:25	～	14:40	休 憩
14:40	～	16:50	特別講演 若杉友子先生(綾部市 食養研究家) 食養体験談(石部ルーシー様他) 「癌・不妊症・外傷を食事で治した体験談」 森田裕司先生(和歌山県東牟婁郡 国保明神診療所) 「おこめとぼん」 若杉友子先生 「食養について」
16:50	～	17:00	木本裕由紀会長 閉会の挨拶

## 特別講演 (9:40～11:40)

「傷寒論鍼灸配穴選注」からみた「陰陽太極鍼」～一穴で多くの「開穴」が消失する」

吉川 正子 (帯広市 東方鍼灸院)

症例発表～ 頸椎変形ヘルニア      ジストニア痙性斜頸  
中心性頸髄損傷      網膜色素変性症  
脊柱管狭窄症      慢性湿疹  
大腿骨頭壊死

## 講演と実技公開



実技公開のモデルは 15 歳の女性で、8 歳の時に脳動脈瘤奇形破裂後に左半身麻痺になり、11 歳から木本先生の治療を受け、手足共に改善しつつある。当会場で陰陽太極鍼の実技公開直後身体が楽になり、手足の動きにも改善が見られた。

食養研究家の若杉友子さんも講演をされました。

特別講演 「食養について」 若杉友子先生 (綾部市 食養研究家)



### 木本裕由紀先生 (右側)

日本内科学会所属 日本東洋医学会認定漢方専門医

社団法人日本中医学会 代表理事

社団法人日本中医学研究会 代表理事

中国四川省で十二代続く四大名医の陸幹甫先生御子息の陸希先生に師事。中医学により多くの難病患者を治療し、治癒に導かれている。

木本クリニックホームページ <http://www.kimoto-c.com/>

### 若杉友子先生 (中央)

「これを食べれば医者はいらない」など多数の食養生のベストセラーを執筆。全国から依頼を受けて講演。

帯広の北斗病院創立20周年記念講演をされ、十勝でもよく知られている。

公式ホームページ <http://www.wakasugiba-chan.com/>

吉川正子 (左側)

一般社団法人 日本中医学会

〒543-0032

大阪府中央区天満橋京町 3-5 福助ビル 601 (木本クリニック内)

TEL : 06-6920-8770 (代)

Mail : [h-1023kimoto-hiro@world.ocn.ne.jp](mailto:h-1023kimoto-hiro@world.ocn.ne.jp)

ホームページ : <http://www.nihonchuigakkai.com/>

●参加者の方より講演会の感想をいただきました。

吉川正子先生

先日の学術総会、はるばる北海道からお越し頂き、講義に実技と大変お疲れになられたと思いますが、会食までご参加頂きまして、本当にありがとうございました！

久しぶりに吉川先生にお目にかかれて、本当に嬉しかったです。

やっぱり陰陽太極鍼はすごいと思いました！

目の前で見られたこと、奇跡が起こるその場にいられたことに、本当に感謝しております。

写真、動画はちゃんと撮れておりましたでしょうか。

それだけが気がかりです(笑)

また北海道に行こう！

という気持ちが強くなりました。

次の日早速、膝 OA のかたの治療で、陰陽太極鍼にチャレンジしました。

王不留行を湧泉に一穴貼っただけで腓腹筋がぐにやぐにやになり、募穴の圧痛も消えました！

時間はかかりましたが、患者さんは心地よすぎて、最後の、ものすごく陥下していた脾俞に温灸で爆睡されてしまい、肝心の結果があまり確かめられなかったです(笑)

↑↑ある一定の動きをされた時にしか痛みが発生しないため(それがどんな動きかわからない)、毎回直後効果はわかりにくいかなんですが。

ただ、寝ぼけながらも、

気持ち良かったー、膝楽になったような気がするー

と言って頂けたときは、本当に嬉しかったです。

良い治療をさせてもらえたんだな、と実感出来ました。

患者様も、施術者側も笑顔になれる治療って、本当に素晴らしいですね！！

もっともっと勉強して臨床経験を増やしていきたいです。

こちらでも会食に参加させて頂きました先生方を中心に、勉強会を立ち上げ研鑽を積んでいくことになりました。

すごく楽しみです(^^)

それではまたご連絡させて頂きます。

気温も下がって参りましたので、お身体ご自愛くださいませ。

兵庫県 加藤佳子